

市長タウンミーティングを開催しました

第3回となります今回は「障害者」をテーマに市長が様々な世代の皆様の見解や思いを伺いました。

開催日時 令和6年1月28日（日）午前10時～11時30分

開催場所 所沢市役所大会議室

参加者 213名



市長コメント

市長に就任して3回目となりますタウンミーティングを「障害者」をテーマに開催いたしました。

たくさんの市民の皆さまにご参加いただきまして、改めまして感謝申し上げます。

1時間30分という限られた時間ではありましたが、「手話への理解と協力の重要性」、「道路の安全配慮」、「手話対応の介護施設」、「重度障害者の就労支援」など、様々なご意見をいただきました。

いただきましたご意見を今後の市政に活かして参りたいと考えております。有難うございました。

参加者の声

- 1 就労継続支援 B 型作業所での自主制作品について、販路が少ないので増やしてほしい。
- 2 手話を守るために、手話言語条例の実現をお願いしたい。また、全国手話言語市区長会への加入もお願いしたい。
- 3 手話言語条例は手話を広めていく上大事であると思うので、ぜひ市長さんにこれから考えていっていただきたい。また、全国手話言語市区長会にも入っていただきたい。能登半島地震において、聴覚障害者がコミュニケーションで困っていることを聞くので、手話について考えていける所沢市を作してほしい。
- 4 所沢市内の介護施設では手話で対応してくれる施設が一つしかないなので、増やしてほしい。手話対応が可能な介護施設を増やすには、時間がかかるので、すぐに対応してほしい。
- 5 歩道側に信号待ちの車が寄ってくると、視覚障害者や車いすの人は動けなくなるので、何か工夫をしてほしい。
- 6 図書館のバリアフリー化と読書のバリアフリー化（電子書籍化）をしてほしい。
- 7 グランエミオ 4 階所沢駅サービスコーナーへ行く床面に、視覚障害者でもわかるような工夫をしてほしい。また、階段の手すりが途中までしかない所もあるので、対策を講じてほしい。
- 8 市長タウンミーティングを市役所だけでなく、その他の地域でも開催してほしい。また、トイレがある公園が少ないので、作してほしい。さらに、ところバスについて、公園や病院のような様々な障

害者が行きたいと思うコースを組んでほしい。

9 母親の遺骨と遺産がどこにあるかわからない。

10 雨が降ったりすると、どうしてもタクシーを使わざるを得ないので、タクシー券をもう少し増やしてほしい。

11 市長に支援級の状況、学校の先生、所沢市以外の支援級に対する取り組みについて知ってもらい、教育委員会に介入できないという風潮を変えてもらい、改善してほしい。

12 所沢市に重度障害者等就労特別支援事業をできるだけ早く開始してほしい。

13 市長が1人1人にとっての政策を実現すると市長選のときに言っていたのが、それには職員の方の協力が不可欠なので、職員の意識改革をお願いしたい。

14 病院で受付や医師の方が、マスクをしており、コミュニケーションがとりづらい。また、災害時にコミュニケーションがとりづらいと二次被害が想定できるので、コミュニケーションをスムーズに進めていくためにも手話言語条例の制定を願っている。

15 パソコン・スマートフォンをうまく使えない人のために各市町村でパソコン・スマートフォン教室を開催してほしい。